

平成27年度入試【推薦入試Ⅰ】問題

小論文

(生物資源科学部 生命工学科)

注意

- 1 問題紙は指示があるまで開いてはいけない。
- 2 問題紙は2ページである。解答用紙は2枚、下書き用紙は2枚である。指示があってから確認し、解答用紙、下書き用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- 3 答えはすべて解答用紙の所定のところに記入すること。
- 4 解答用紙及び下書き用紙は持ち帰ってはいけない。
- 5 試験終了後、問題紙は持ち帰ること。

問 1.

次の用語を可能な限り使用し、生命工学分野に関連させて、「食糧危機と食糧生産」について論述しなさい。(800字以内)

- 1) 品種改良
- 2) 遺伝子組換え作物
- 3) 異常気象
- 4) 人口増加
- 5) 植物工場
- 6) 残留農薬
- 7) 有機農業
- 8) 品質保証

問2.

次の英文を読んで以下の問いに答えなさい。

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(*Nature*, 514: 436-437 (2014)より抜粋)

fossil (化石), ultimately (究極的に), decarbonization (脱炭素), hydraulic fracturing (水圧破碎), substitution (置き換え), sector (部門), renewable-energy (再生可能エネルギー), affordable (入手可能な)

- (1) 下線部を和訳せよ。
- (2) 気候変動を防止するためには何が重要であるか、本文に即して具体的に述べよ。
- (3) 再生可能エネルギーが普及するまでにどのような対策が可能か、本文に即して述べよ。